

開腹大腸切除術を受けられる方へ

様

説明日: 20 年 月 日

病名:

主治医:

担当看護師:

月日	手術前々日	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2~4日目	手術後5~6日目	手術後7~11日目	手術後12日目・退院日
処置・薬剤 (点滴・内服)	・現在服用中の内服があれば続けて服用してください ・14時頃より下剤を内服し、点滴を開始します	・21時に安定剤を内服(希望時) ・21時に下剤を内服	・()時に医師の指示がある薬剤のみ少量の水で内服 ・()時洗腸 ・()時に点滴開始 ・点滴までに更衣をすませてください ・()時に手術室に行きます	・手術後は()に帰ります ・手術後は心電図モニターや酸素吸入をしたままお部屋に戻ります	・朝、医師にてガーゼ交換 ・医師の診察後に酸素や心電図モニターを終了するかを決定します ・1日中点滴があります ・医師の判断で内服開始となります	・医師の判断でお腹のチューブを抜きます	・朝から夕方まで点滴があります	・手術後6~7日目頃に、お腹の傷を止めてあるピンを抜きます	人工肛門を造設した場合は、退院日が延びます 詳しくは主治医より説明いたします
排泄	・トイレ		・便の性状を観察するので流さずに教えてください	・手術後は膀胱に管がはいっています		・医師の指示により膀胱の管を抜きます			
検査	・心電図、胸部レントゲン、採血 ・麻酔科受診(外来で行っている場合もあります) ・身長、体重測定 ・大腸内視鏡検査				・採血 ・レントゲン	・必要に応じ採血があります			
安静度	・点滴台を持って歩くことが出来ます			・翌朝までベッド上で過ごしてください	・手術後初めて歩く時は必ず看護師が付き添います ・トイレ、病棟内歩行可	・院内歩行可			
食事	・飲水のみ可(果汁や乳製品が含まれていないものであればなんでもかまいません)		・()時以降、絶飲食	・絶飲食 ・手術後3時間より、水がなめられます	・医師の許可後より飲水可	・2日目流動食 ・3日目3分粥 ・4日目5分粥	・全粥	・7日目全粥 ・8日目から常食	・常食
清潔		・お腹の除毛をした後、シャワー ・女性の方はマニキュアをとりましょう ・爪切り	・男性は髭剃り		・温かいタオルで体を拭きます	・医師の許可後よりシャワーをすることが出来ます			
患者様及びご家族への説明・栄養指導・服薬指導	・手術について医師から説明があります ・入院生活、手術について看護師から説明があります	・術前訪問(手術室の看護師がお部屋にお伺いします) ・薬剤師より服薬指導があります	・女性の方はお化粧や口紅は顔色が分からなくなるので、控えてください ・義歯、コンタクトレンズ、メガネ、時計、ピアス、ネックレス、指輪などの貴重品、貴金属は外して、ご家族の方が保管してください	・麻酔が覚めると痛みや吐き気があることがあります 我慢することはかえってお体に良くありません 主治医・看護師に必ず伝えてください	・手術後に栄養指導を受けていただきます 調理される方の同席をお願いします 原則的には午後からになります、都合の悪い方は申し出てください ご希望に添えるように致します	退院おめでとうございます ・傷口に貼ってあるテープがはがれたときは、バンドエイドなどを貼り傷を保護しておけば問題ありません	・傷口から液体などが出て汚れるとき ・発熱、腹痛などの症状があるとき	・高タンパク、高脂肪の取りすぎに注意し、バランスのよい食事を心がけましょう ・繊維質を取ることで、便秘を予防することが出来ます	・手術後6~7日目頃に、お腹の傷を止めてあるピンを抜きます
手術の必要物品	・腹帯2枚 ・平たいオムツ1枚 ・バスタオル1枚 ※院内コンビニで購入できます			＜ご家族の方へ＞ ・手術当日は緊急時を含め、必要時に速やかに連絡が取れるよう、電話に対応できるようにお願いいたします。	＜ご家族の方へ＞ ・手術後は医師から手術について説明があります		・医師、薬剤師の指示に従ってください ・定期受診は、必ず受診しましょう それ以外でも、体調が悪かったり、おかしいなと思う時は受診してください ・緊急時の受診について ・夜間、休日に具合が悪くなったときは、まず病院にお電話ください		神戸赤十字病院 078-231-6006

※病状・経過等により、予定が変更になる場合があります。
※ご不明な事がありましたらいつでもお聞きください。

神戸赤十字病院 外科
パス管理番号: 11-009(2), 11-011(2)
2026年6月改訂